

数量調書

配水管:数量調書

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面		
				配管詳細図1-1		
				管割図	延長集計表	
(管材費)						
水道配水用ポリエチレン管	EF受口付 φ75	m	60.0		60.0	
水道配水用ポリエチレン管	フレンエント φ75	m	9.0		9.0	
EFソケット	φ75	個	3.0	3.0		
EF両受ベンド	φ75×90°	個	2.0		2.0	
K形铸铁管用異種管継手	φ75	個	1.0		1.0	
PE挿し口付ソフトシール仕切弁	φ75(開度計付)	基	1.0		1.0	
ソフト弁付割T字管K形受口	φ75×φ75(塩ビ管用)	個	1.0		1.0	
K形特殊押輪	φ75、3DkN	個	1.0	1.0		
メカ形ドレサー (HPPE×HIVP用)	φ75	個	1.0	1.0		
TSキャップ	φ75	個	1.0	1.0		
(材料費)						
仕切弁ボックス	H=600用	組	2.0	2.0		
埋設表示シート	アルミ入、ダブル	m	70.4		70.4	
(労務費)						
ポリエチレン管布設工	φ75(融着接合(EF接合))	m	70.4		70.4	
ポリエチレン管切断	φ75	口	3.0	3.0		
ポリエチレン管継手	φ75(融着接合(EF接合))1口	口	16.0	16.0		
ポリエチレン管継手	φ75(融着接合(EF接合))2口	口	3.0	3.0		
メカニカル継手	φ75(特殊押輪)	口	1.0	1.0		
メカニカル継手(ポリエチレン管)	φ75	口	1.0	1.0		
メカニカル継手	φ75	口	1.0	1.0		
不断水連絡工	φ75×φ75	箇所	1.0	1.0		
仕切弁設置	φ75	基	1.0	1.0		
仕切弁ボックス設置工	H=600用	組	2.0	2.0		
ポリエチレンスリーブ被覆	材料含む φ75mm 粘着テープ	m	1.2	1.2		
塩ビ管用铸铁異形管被覆工	ドレサー φ75	箇所	1.0	1.0		
硬質塩化ビニル管切断	φ75	口	2.0	2.0		
埋設標示シート工		m	70.4	70.4		
TS継手工	φ75	口	1.0	1.0		
(土工)						
土工断面1	市道 車道 両切 H=0.6 φ75	m	70.1	70.1		
不断水土工断面1	市道 車道 不断水分岐 φ75×φ75 H=0.6	箇所	1.0	1.0		

管路延長集計

対象図面:配管詳細図 1

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長(φ75)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
HPPE(EF受口付)	φ75×5.0	12.0	60.000
計			60.000

②切管

	口径	延長(m)
HPPE(フレーンエンド)	φ75	3.000
※1本当たり L=5.00m		1.000
		2.800
		2.200
計		9.000

③異形管(布設延長に計上) φ75

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
EF両受ベンド	φ75×90°	0.390	2.0	0.780
K形鋳鉄管用異種管継手	φ75	0.630	1.0	0.630
計				1.410

④異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない) φ75

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
PE挿し口付ソフツシル仕切弁	φ75(開度計付)	0.780	1.0	0.780
ソフツ弁付割T字管K形受口	φ75×φ75(塩ビ管用)	0.400	1.0	0.400
計				1.180

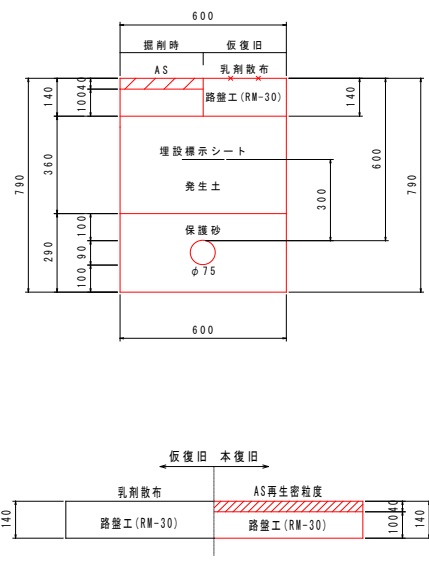
⑤土工

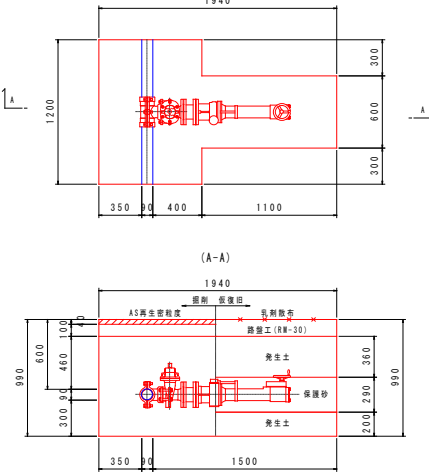
		延長(m)
土工断面1	L=60.00+9.00+1.41+1.18-1.50	70.1
小計		70.1
不断水土工断面1	1箇所(延長計上しない) L=1.5m	1.0
小計		1.0
計		70.1

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長 φ75	①+②+③	70.410 m ≒	70.4 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆 φ75	④	1.180 m ≒	1.2 m
(3) 埋設標示シート工	①+②+③	70.410 m ≒	70.4 m

配水管:土工集計表

[illegible]

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量
土工断面1 市道 車道 両切 H=0.6 φ 75 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	0.600×1.000	0.600
	管路掘削		m3	0.600×0.750	0.450
	管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	$0.600 \times 0.290 - 0.006$	0.168
	管路埋戻	発生土	m3	0.600×0.360	0.216
	路盤工	RM-30 t=14mm	m2		0.600
	乳剤散布	PK-3	m2		0.600
	AS殻処理		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	土砂	m3	掘削一埋戻し/0.9	0.210
	(本復旧)				
	管路掘削		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	CON	m3	掘削	0.024
	不陸整正	補足材なし	m2		0.600
	AS舗装工(人力)	t=40mm	m2		0.600
※ φ 75断面積: $0.090^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.006$					

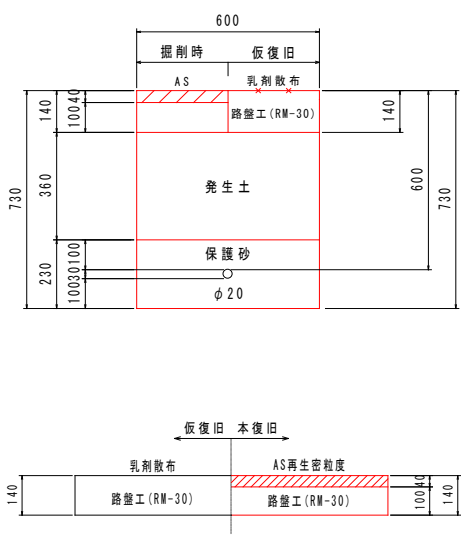
算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1箇所当り数量
不断水土工断面1 市道 車道 不断水分岐 φ 75 × φ 75 H=0.6 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$1.940 \times 2 + 1.200 \times 2$	6.280
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	$1.200 \times 0.840 + 0.600 \times 1.100$	1.668
	管路掘削		m3	$1.668 \times 0.950 - 0.006 \times 1.200$	1.577
	管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	$1.668 \times 0.290 - 0.006 \times 1.200$	0.477
	管路埋戻	発生土	m3	$1.668 \times (0.200 + 0.360)$	0.934
	路盤工	RM-30 t=140mm	m2		1.668
	乳剤散布	PK-3	m2		1.668
	AS殻処理		m3	1.668×0.04	0.067
	発生土処理	土砂	m3	掘削一埋戻し/0.9	0.539
	(本復旧)				
	管路掘削		m3	1.668×0.04	0.067
	発生土処理	CON	m3	掘削	0.067
	不陸整正	補足材なし	m2		1.668
	AS舗装工(人力)	t=40mm	m2		1.668
※ φ 75断面積: $0.090^2 \times 3.14 \div 4 \div 0.006$					

給水管:数量調査

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面						
				給水管接合替詳細図1						
				1	2	3	4	5	6	7
(管材費)										
サドル分水栓 (HPPE用)	φ 75×φ 20	個	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
ポリエチレン管	水道用二層管・1種 φ 20	m	3.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
HIVP	φ 20	m	9.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0
差込み(ワンタッチ式)継手 分・止水栓用ソケット	φ 20	個	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
HI-L(エルボ)	φ 20×90°	個	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
HI-S(ソケット)	φ 20	個	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
樹脂製インコア	φ 20用	個	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
甲型止水栓	φ 20 ボール式	個	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
ろくろ継手(分・止水栓用)	φ 20、ロクロ継手同等品	個	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
TS-C(キャップ)	φ 20	個	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
(材料費)										
止水栓ボックス(車道用)	H=600用	個	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
埋設表示シート	アルミ入、ダブル	m	10.4	1.7	1.7	1.7	1.7	1.2	1.2	1.2
(労務費)										
サドル分水栓建込工	ポリエチレン管75mm×20mm	箇所	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
ポリエチレン管布設工	φ 20	m	3.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
塩ビ管布設工	φ 20	m	9.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0
ポリエチレン管切断	20mm	口	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
硬質塩化ビニル管切断	20mm	口	21.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
ポリエチレン管継手工	φ 20	口	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
TS継手工	φ 20	口	63.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0
硬質塩化ビニル管切断	φ 20(既設)	口	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
止水栓取付工	(PP用) φ 20	箇所	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
止水栓ボックス設置工	φ 20用	箇所	7.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
埋設表示シート工		m	10.4	1.7	1.7	1.7	1.7	1.2	1.2	1.2
(土工)										
土工断面A	市道 車道 AS舗装(両切)H=0.6 φ 20	m	10.4	1.7	1.7	1.7	1.7	1.2	1.2	1.2

給水管:土工集計表

名称	形状寸法	単位	設計計上	合計	対 象 図 面					
					土工断面A					
					10.4m	m当り	10.4(m)	m当り		m当り
舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	21.0	20.800	2.000	20.800				
舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	6.0	6.240	0.600	6.240				
管路掘削		m3	4.0	4.306	0.414	4.306				
管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	1.0	1.425	0.137	1.425				
管路埋戻	発生土	m3	2.0	2.246	0.216	2.246				
路盤工	RM-30 t=14mm	m2	6.0	6.240	0.600	6.240				
乳剤散布	PK-3	m2	6.0	6.240	0.600	6.240				
AS殻処理		m3	0.3	0.250	0.024	0.250				
発生土処理	土砂	m3	2.0	1.810	0.174	1.810				
カッター汚泥処分	※運搬処分は配水管に計上	m3	0.1	0.019	V=0.023×0.04×20.8		※配水管に計上			
(本復旧)					m当り	10.4(m)				
管路掘削		m3	0.3	0.250	0.024	0.250				
発生土処理	CON	m3	0.3	0.250	0.024	0.250				
不陸整正	補足材なし	m2	6.0	6.240	0.600	6.240				
AS舗装工(人力)	t=40mm	m2	6.0	6.240	0.600	6.240				

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量
土工断面A 市道 車道 AS舗装(両切)H=0.6 φ20 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	0.600×1.000	0.600
	管路掘削		m3	0.600×0.690	0.414
	管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	$0.600 \times 0.230 - 0.001$	0.137
	管路埋戻	発生土	m3	0.600×0.360	0.216
	路盤工	RM-30 t=14mm	m2		0.600
	乳剤散布	PK-3	m2		0.600
	AS殻処理		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	土砂	m3	掘削ー埋戻／0.9	0.174
	(本復旧)				
	管路掘削		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	CON	m3	掘削	0.024
	不陸整正	補足材なし	m2		0.600
	AS舗装工(人力)	t=40mm	m2		0.600
	※ φ20断面積: $0.03^2 \times 3.14 \div 4 = 0.001$				

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量

1日当り試験距離・・・実務必携より

口 径	φ 150以下	φ 200～300	φ 400～600	φ 700～800
既設管と連絡せず 給水車で注入する場合	1000m～1500m	500m～1000m	300m～500m	300m以下
既設管と連絡して 給水車が不要の場合	500m～2000m			

備考 4. 通水試験工の1日当り試験距離以下の日数の算出は、次式による。ただし、1日当り試験距離は適用範囲の最小値とする。

※ 通水試験(日)＝通水試験距離(m)/1日当り試験距離(m)

例) φ 150以下で通水試験延長が560mの場合 $560/1000=0.56$ 日

本工事 既設管と連絡して給水車が不要: $70.4/500=0.141 \div 0.15$ 日